日本建築家協会（JIA）とは

公益社団法人 日本建築家協会（The Japan Institute of Architects）は、建築設計監理を行う建築家の団体として、1987年に結成されました。

日本建築家協会の会員は、建築がクライアントの大切な資産であると同時に、公共にとっても重要な社会的資産であると考えています。そして建築の設計監理を行う者すなわち建築家は、一定の知識・技術を持つものとして国から与えられる建築士の資格だけでなく、その責任を負うにふさわしい高度の業務遂行能力と倫理意識をもつ必要があると考えています。日本建築家協会は、そのような建築家の資質の向上および業務の進歩改善を図ることを通じて、建築物の質の向上と建築文化の創造・発展に貢献することを目的として結成された団体であり、この目的のために建築家憲章、倫理規定・行動規範および懲戒規定を会員の総意に基づいて定め、自主自律の団体運営を行っています。

日本建築家協会は、諸外国の団体と同じ性格を持つわが国唯一の建築家の団体として、ユネスコの外郭団体である国際建築家連合（UIA）の日本支部となっています。

千代田地域会とは

公益社団法人日本建築家協会（JIA）の会員のうち、千代田区内に在住、在勤する建築家有志の集まりです。私達の身近な千代田区の建築や街を、安全で快適な環境にしていくために何が出来るか、何をするべきかを考え、そのための活動を続けています。

皇居を中心に区内に残る江戸からの歴史、国の中枢が集まる霞が関の官庁街、日本を代表するビジネス街の丸の内、神田・御茶の水の学生街等、区内に多くある魅力ある街並みを将来に向けて継承するための活動に取り組んでいます。

千代田地域会会員

代表
- 太田安則　Y・Oまち・空間コンサルタント

副代表
- 市川達夫　伊藤建築設計事務所東京事務所
- 遊佐謙太郎　三菱地所

幹事
- 今川憲英　TIS & Partners
- 大橋智子　大橋智子建築事務所
- 大隈哲　大隈オフィス
- 尾谷恒治　早稲田リーガルコモンズ法律事務所
- 橘川雄一　アル.パートナーズ建築設計
- 木村佐近　安井建築設計事務所
- 桐原武志　国立近現代建築資料館［事務局長］
- 小池和子　生活構造研究所［会計］
- 篠田義男　篠田義男建築研究所
- 脇守　アーキトロン建築設計事務所

会員
- 芦原太郎　芦原太郎建築事務所
- 伊藤誠之　三菱地所設計
- 井上一三　三菱地所設計
- 今村雅樹　今村雅樹アーキテクツ／日本大学
- 大植基義　IAO竹田設計
- 斎藤公男　A-forum
- 武田至　火葬研
- 遠野未来　遠野未来建築事務所
- 松下督　日建設計
- 松本清　松本清建築設計事務所

協力会員
- 大宮司勝弘　東京家政学院大学
- 戸田光栄　千代田区民

監査
- 知久昭夫　知久設備計画研究所
- 中山信二　中山建築デザイン研究所

顧問
- 赤堀忍　イトレス&ACD／芝浦工業大学
- 伊藤學　學建築研究所
- 東條隆郎　日本建築美術工芸協会

JIA 千代田地域会の活動

2017年度版

公益社団法人 日本建築家協会（JIA）
関東甲信越支部 千代田地域会

http://jiachiyoda.web.fc2.com/index.html

２０１４年度の活動

まち歩き
■「千代田で探す鉄道遺産と技術者の知恵」　御茶ノ水-神田-秋葉原で囲まれた地域は現役で活動する鉄道遺産の宝庫です。鉄道遺産と都市景観を考えるまち歩きを実施しました。
■「千代田凸凹探検まち歩き」　神田明神-御茶ノ水駅-昌平橋を巡り、地形の起伏を体感しながら歴史遺産を巡るまち歩きの後、地形模型を囲んでのワークショップを行いました。

保存要望書
■ 九段会館の歴史的重要性を未来に継承する要望書を提出しました。

景観調査
■「麹町・紀尾井町界隈景観調査」区内を10の界隈に分け景観調査を継続して行っています。

展覧会
■「千代田の景観パネル展」千代田区内の都市景観を、鉄道遺産の視点、オープンスペースの視点、昔の景観の視点で見つめたパネル展とトークセッションを開催しました。

ギャラリートーク
■「都市の基層　千代田の地形と都市の景観を考える」をテーマにパネリストの建築史家、建築家と会場の参加者を交えての都市景観を考えるクロストークを開催しました。

学生制作展
■ 千代田区内をテーマにした卒業制作や課題制作をした学生達の作品を展示し、学生による発表と来館者を交えたディスカッションを行いました。

公開メンバーズトークのテーマ
●価値を次世代に引き継ぐ取組み、●空間における光の効果や影響、●大丸有地区におけるエリアマネージメントの活動、●空き倉庫の再生活用、●建築の公共性ー財産権と公益圏、●高齢期の多様な住まい方

２０１５年度の活動

まち歩き
■「丸の内・大手町　まちと建物の物語」仲通りを歩き、オフィス街の建物とそこに伝わる物語を紹介しました。
■「第2回　千代田凸凹探検街歩き」九段、富士見町、日本橋川、北の丸公園を巡り坂道や水辺の景観を観察しました。

景観調査
■「富士見町界隈景観調査」「皇居周辺景観調査」「神田東地区景観調査」区内を10の界隈に分けて調査をしています。

出前授業
■ 富士見小学校3年生「凸凹たんけんまち歩き」授業　小学校とコラボレートし、学区内の地形観察の授業を行いました。

展覧会
■「都市の基層-千代田のまち物語」千代田の景観を「都市の基層」の観点から、過去の層の現れ方に着目して捉えたパネル展を開催しました。

ギャラリートーク
■「都市の基層」をテーマに、都市に残る過去の遺産について、歴史史家と建築家、会場の参加者とで議論をしました。

学生設計展
■ 千代田区内の敷地をテーマにした卒業設計、課題設計の優秀作の図面と模型を展示し、学生による発表と講評、討論をしました。

保存要望書
■「東京會舘」「富士ﾋﾞﾙ」「東京商工会議所ﾋﾞﾙ」の再開発事業における昭和中期の建築遺産の価値継承を求める要望書を提出しました。

公開メンバーズトークのテーマ
●前川國男の話、●千代田の稲荷神社、●地域と建築　最近の仕事から。

２０１６年度の活動

まち歩き
■「外濠をめぐる凸凹探検まち歩き」新宿地域会・法政大学エコ地域デザイン研究センターと協同して濠を巡るまち歩きを行いました。
■「都市の文化的基層を探るまち歩き」三崎町・駿河台・猿楽町・神保町で時代の移り変わりとともに変遷する都市の景観を探すまち歩きを行いました。

景観調査
■ 霞が関界隈の景観調査を行いました。

出前授業
■ 富士見小学校3年生の社会科授業として、先生方とコラボレーションし、まち歩きの課外授業と模型をベースに学区のまちを考える授業を行いました。

総合展
■「景観まち歩き」や「景観調査・分析」などの日常的な活動を元に、千代田区に集積された歴史的遺産や都市景観を「都市の基層」という切り口でとらえるワークショップ方式の総合展を千代田区役所のロビーで開催しました。
● パネル展‥昨年作成した都市の基層のパネルに、その後の景観調査での成果を加え展示しました。
● 学生設計展‥千代田区を舞台にした7作品を展示し、会場内で学生による発表を行いました。
● ギャラリートーク‥パネル展示とまち歩きを受け、加藤耕一東大准教授と千代田地域会会員によるﾄｰｸｼｮンを行いました。

保存要望書
■ 憲政記念館の歴史的使命を保存すべく要望書を関係機関に提出しました。

公開メンバートークのテーマ
● 三井住友ビルが壊された、● エネルギー消費からヒートバッテリーへ